

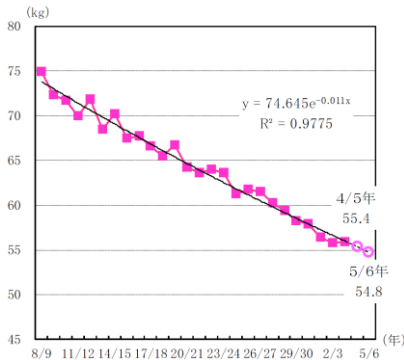
令和5年産主食用米の生産目安 参考情報

兵庫農農業活性化協議会作成

1 全国の米の需要動向(令和4年10月「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」より)

平成 20 年をピークに人口が減少局面に入ったことを踏まえ、より実情に即した需要見通しを算出する観点から、平成 30 年産から1人当たり消費量(推計値)に人口(推計値)を乗じて算出される。

将来の1人当たり消費量の推計



将来の1人当たり消費量(推計値)に人口(推計値)を乗じて需要見通しを算出

	4/5年	5/6年
1人当たり消費量(推計値) ①	55.4kg	54.8kg
	4年	5年
人口(推計値) ②	124,750千人	124,189千人
	4/5年	5/6年
需要見通し ①×②	690.9万トン	680.3万トン

2 全国の令和5/6年の需給見通し(令和4年10月「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」より)

令和5/6年主食用米等需要量は 680 万トンと見通され、令和5年産主食用米等生産量は、令和4年産と同水準の作付面積としても需要量を下回る 669 万トンとなるため、令和4年産と同水準の作付面積として 669 万トンと設定。

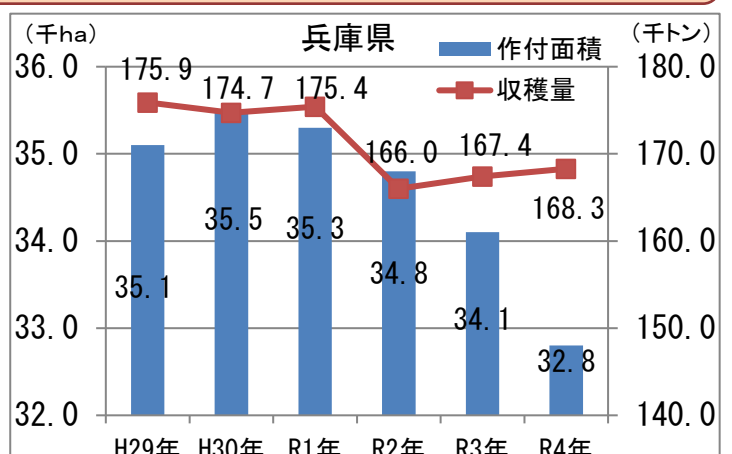
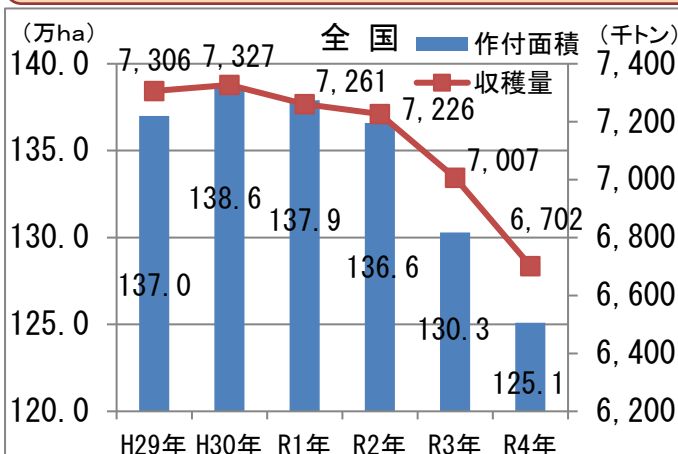
(単位：万トン)

令和5/6年	令和5年6月末民間在庫量	E	191 ~ 197
	令和5年産主食用米等生産量	F	669
	令和5/6年主食用米等供給量計	G = E + F	860 ~ 866
	令和5/6年主食用米等需要量	H	680
	令和6年6月末民間在庫量	I = G - H	180 ~ 186

3 主食用米の生産状況(全国と兵庫県の比較)

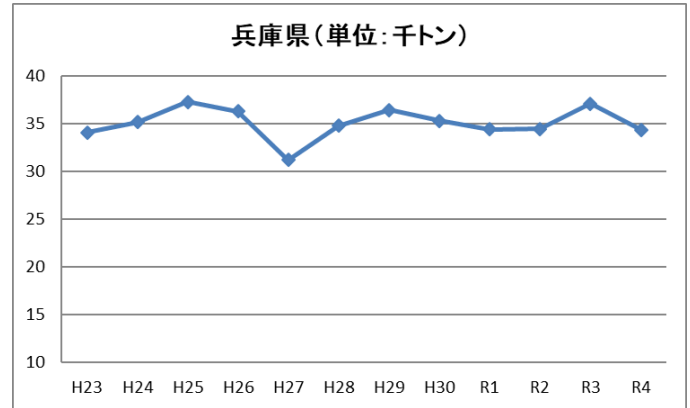
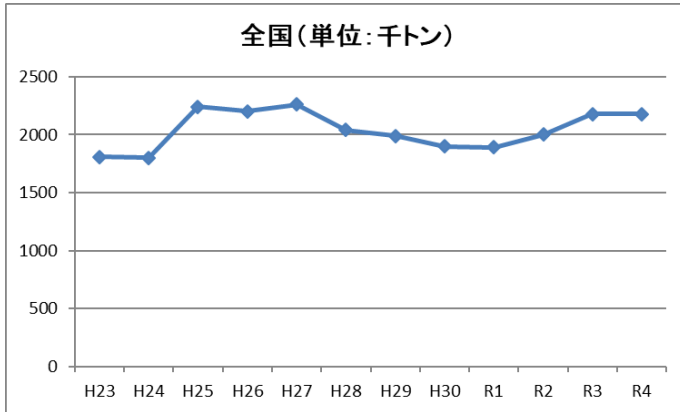
令和4年産の作付面積は、全国、兵庫県ともに前年から減少した。10aあたり予想収穫量は、全国では8月上旬からの大雨と日照不足等により前年比減であったが、兵庫県ではおおむね天候に恵まれ、病害虫の発生も一部地域に限定され前年比増となった。結果、収穫量は、全国では前年比減となったが、兵庫県では前年比増となっている。

【出典：令和4年産水陸稲の収穫量(令和4年11月9日公表)より】



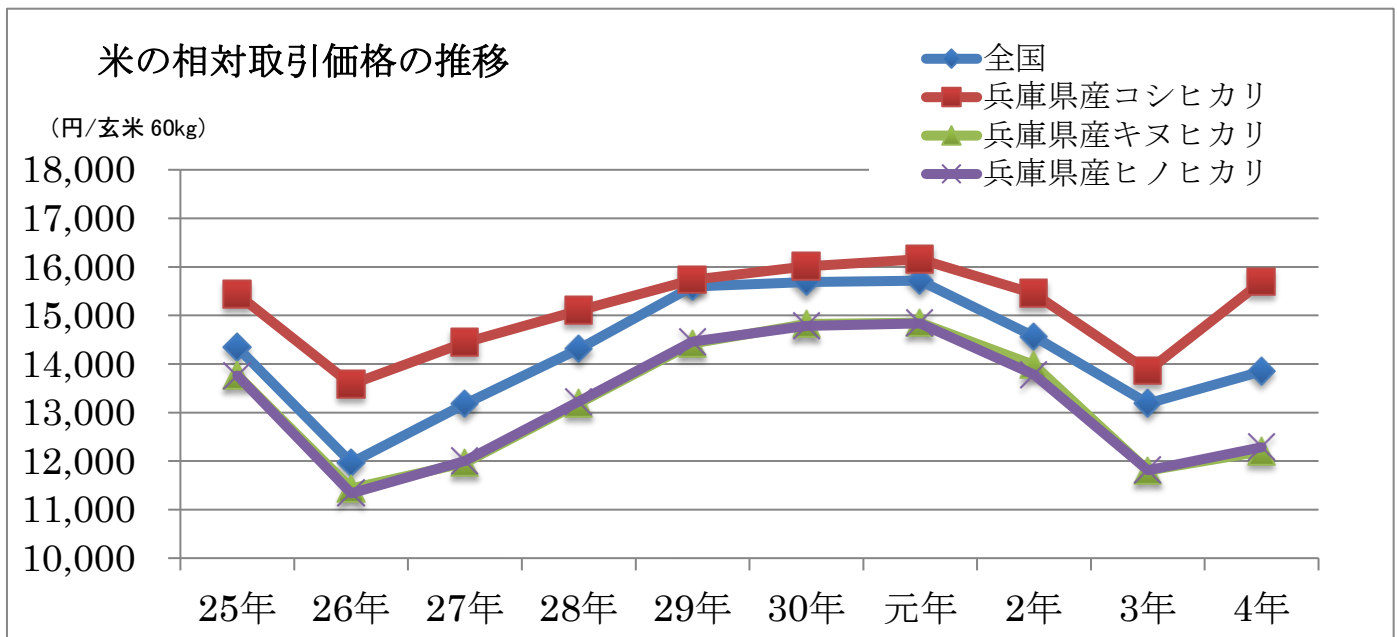
4 米の6月末在庫状況(令和4年7月「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」より)

全国段階の在庫については、近年の増加傾向から、R4年6月末時点では横ばいとなったが、国が価格安定の目安としている200万トンを上回っている。
 兵庫県の在庫については、前年比減で推移。



5 米の価格動向(全銘柄平均と県産米との出荷業者と卸売業者との間での相対取引価格の比較)

平成26年産以降、米価は上昇傾向で推移していたが、令和2、3年産は前年比減で推移。
 令和4年産については全国・兵庫県ともに、前年比増で推移。



※ 4年産の価格は、出回り～4年10月の平均価格。

【出典:米に関するマンスリーレポート11月号(農林水産省作成・公表)】

◇兵庫県農業活性化協議会では、令和5年産米の作付判断の参考としていただけるよう、主食用米の生産目安と併せて、米の生産をめぐる国・県の情報を提供しております。地域の関係者や生産者の皆様には、これらの情勢を注視しながら、最寄りのJAや集荷業者等と早めに御相談いただき、売り先・行き先を確保した米の生産に取り組んでいただきますようお願いいたします。